

# 3時間耐久レース 特別規則書



1. 名称 DUNLOP presents EURO CUP 2012 3時間耐久レース
2. 内容 1台で最大9名まで走行可能な「3時間耐久レース」
3. 日時 第2戦/2012年4月15日(日)・第6戦/2012年12月16日(日) ※どちらも雨天決行
4. 会場 セントラルサーキット(国内公認コース・全長 2,802km・右回り) 兵庫県多可郡多可町中区坂本字草山 521-1 TEL. 0795-32-3766
5. 主催 EURO CUP 開催実行委員会
6. 特別協賛 住友ゴム工業株式会社
7. 後援 在大阪イタリア総領事館経済商務部、英国総領事館、大阪神戸ドイツ連邦共和国総領事館
8. 協賛パートナー NUTEC、DIXCEL、橋本コーポレーション、K-NET、Garage Crayon、ヨシムラオート、AUTO BAHN SPORT 恵比寿、Digi-Tec、大阪信用金庫、クラブイブシロン、ランボルギーニ大阪、CHINTAI、童夢
9. 協賛 ONE and ONLY、CorsoMarche、ナカムラエンジニアリング、日本真田帽子、AKRAPOVIC
10. 協力 GOO WORLD、911DAYS、ROSSO、BMWER、GENROQ、af·imp、REV SPEED、八光自動車工業、コーンズ・モーターズ、ジロン自動車、大誠テクノ株式会社、バトル、ACCS Racing Project、濱浪産業、セントラルサーキット、岡山国際サーキット
11. 開催レース 3時間耐久レース  
    《参加費》 セントラルサーキット：参加費/一般：105,000円・SHOP印あり：85,000円  
    ☆1台の車両で2名以上、最大9名まで参加可能。
  - ①登録されたドライバー1回あたりの最大走行時間は30分とする。
    - ①-1) 登録されたドライバーは **30分以上ドライビング**してはならない。  
            **PIT イン時は必ずエンジンは停止しなければならない。**
    - ①-2) ドライビング時間とは **コースインよりピットインまでの時間を30分**とする。  
            ※30分の定義/PIT 出口上のセンサーから、PIT 入口上センサーまでとする。
    - ①-3) **上記1)・2) に準じた走行時に、何らかの理由により車両を PIT インした時は、必ずドライバーチェンジをしなければならない。**
  - ②給油は自由であるが、行う場合は **各自で用意した給油方法にて**、セントラルサーキット内のガソリンスタンドで購入したガソリンを使用すること。
  - ③レース途中の給油は、セントラルサーキット内のガソリンスタンドで販売されているガソリンを使用すること。  
給油場所は各 PIT 前ワークレーンで行う方法もしくは、安全性を考慮しサーキットのガソリンスタンドでの給油とする。  
ガソリンスタンドで給油の際は 38番 PIT より最徐行でパドックを走行し、サーキットガソリンスタンドへ向かうこと。給油後は 38番 PIT よりピットロードへ進入すること。PIT 前ワークレーンで給油を行う場合は、必ずメカニックもしくは他のドライバーが消火器を持ち、給油中は傍で消火体制をとること。  
※必ずチーム員の1名は消火器を持ち防火対策を取ること。  
※**PIT イン時は必ずエンジンは停止しなければならない。**
  - ④PIT インをしてドライバーチェンジの際は、必ずピットレーンを走行すること。
  - ⑤カテゴリー  
NA … ナンバー付きの車両  
NN … ナンバーなしの車両
  - ⑥部門  
S 部門/通称 S タイヤと言われ公道を走行出来る必要最低限の溝だけ彫られたタイヤを装着した車両。  
    例) : ダンロップ DIREZZA 03G など  
R 部門/その他のラジアルタイヤを装着した車両。
  - ⑦クラス区分  
1/600cc までのユーロカー、2/601cc~1100cc までのユーロカー、3/1101cc~1350cc までの FF のユーロカー、  
4/1101cc~1350cc までの FR・MR・AWD のユーロカー、5/1351cc~1550cc までの FF のユーロカー、  
6/1351cc~1550cc までの FR・MR・AWD のユーロカー、7/1551cc~1650cc までの FF のユーロカー、  
8/1551cc~1650cc までの FR・MR・AWD のユーロカー、9/1651cc~1850cc までの FF のユーロカー、  
10/1651cc~1850cc までの FR・MR・AWD のユーロカー、11/1851cc~2050cc までの FF のユーロカー、  
12/1851cc~2050cc までの FR・MR・AWD のユーロカー、13/2051cc~3250cc までの FF のユーロカー、  
14/2051cc~3250cc までの FR・MR・AWD のユーロカー、15/3251cc~5550cc 以上の FF のユーロカー、  
16/3251cc~5550cc 以上の FR・MR・AWD のユーロカー、17/5551cc~のユーロカー、  
18/1960年までのクラシックカー (JAPAN&EURO)、19/1965年までのクラシックカー (JAPAN&EURO)、  
20/1970年までのクラシックカー (JAPAN&EURO)、21/1975年までのクラシックカー (JAPAN&EURO)、  
22/1980年までのネオクラシックカー (JAPAN&EURO)、23/1987年までのネオクラシックカー (JAPAN&EURO)、  
24/ECOカー (ハイブリッドカー&電気自動車&燃料電池車など) ※給油は2回です

※過給器付きの車両は、排気量に係数 1.7 をかけた数値とする

☆合計 96 クラス

## 12.競技の主な規則

- A. スタート 10 分前には出走準備を完了させ、各自の車両にて待機。
- B. 放送が入ったらピットクルー等で安全を確認しながら移動して下さい。  
※耐久レース参加車両は全てピットですので、出られるときはご注意ください。
- C. スタッフの指示によりコンクリートウォール中央切れ目よりグリッドイン。
- D. スタートはローリングスタート方式とする  
※各自グリッド表を必ず確認の事。  
※参加台数によるスタート方式を変更する。スタートの方式は受理書もしくは WEB サイトで発表する。
- ◆ローリングスタート内容とは？
- ・スタート 3 分前表示（メインポスト）※チーム員及びギャラリーはコンクリートウォール外側にて観戦可
  - ・1 分前表示(メインポスト)
  - ・30 秒前表示（メインポスト）
  - ・メインポストよりグリーンフラッグが振られ、セーフティカー先導でフォーメーションラップスタート。グリッド順に二列縦隊でセーフティカーを追従して下さい。※追い越し禁止。
  - ・1 周のフォーメーションラップ後、セーフティカーは PIT インし、メインポストにてグリーンフラッグが振られスタート。各車両はコントロールラインを通過するまで追い越し禁止。競技中セーフティカーが導入された場合も同様にコントロールラインを通過するまでは追い越し禁止。
- E. 信号機、合図  
国際モータースポーツ競技規則付則 H 項に定められた信号合図を、JAF に承認された手順、方法により行う。コース上にはメインフラッグポストを含み各監視ポストがあり、その各々に電気式の信号機が設置されており信号機またはフラッグにより提示される
- F. レースを非競技化する為にセーフティカーを使用する場合がある。セーフティカーが配備される際には、全てのポストで SC のサインが表示される。セーフティカーは基本的に先頭車両の前に配備されるが、やむを得ず先頭車両とセーフティカーの間に周回遅の車両が存在する場合は、周回遅の車両のみセーフティカーを追い越すことが出来る。セーフティカーは通常オレンジライトを点灯させながら走行しているが、追い越し可能な場合のみ、グリーンライトを点灯させる。セーフティカーが導入され、SC 隊列走行中に PIT インし再度コースインする際、セーフティカーが最終コーナーからオフィシャルの目視で見えた場合は PIT エンドをクローズドし、隊列の最後尾が PIT エンドを通過後 PIT エンドをオープンしコースイン（最後尾に合流）となる。このタイミングに関するクレームは一切受け付けない。また、セーフティカー解除され、セーフティカーが PIT インしてくる際も、レースリスタート後、最後尾車両がコントロールラインを通過し、コースインの安全が確保されるまで同様の内容となる。
- G. セーフティカーが導入され、SC 隊列走行中に PIT インし再度コースインする際、セーフティカーが最終コーナーからオフィシャルの目視で見えた場合は PIT エンドをクローズドし、隊列の最後尾が PIT エンドを通過後 PIT エンドをオープンしコースイン（最後尾に合流）となる。このタイミングに関するクレームは一切受け付けない。また、セーフティカー解除され、セーフティカーが PIT インしてくる際も、レースリスタート後、最後尾車両がコントロールラインを通過し、コースインの安全が確保されるまで同様の内容となる。
- H. チェッカーはスタートから 2 時間 55 分 00 秒後時点での先頭車両に振られ、その後全ての車両にチェッカーが振られます。  
※赤旗による中断時間は、走行時間から削減されます。
- I. チェッカーを受けた車両は追い越し禁止で 1 周走行後（クールダウン）、ピット入口よりピットもしくはパドックへ戻ること。
- J. 赤旗（レースの中断）  
赤旗が出た前の周のリザルト順で、グリッドに並び再度ローリングスタートする。なお、その際にピットインはしないこと。  
また、赤旗中断中の時間はドライバー走行時間にカウントされる。  
※中断中に走行時間をオーバーした場合は、リスタート後ピットインしてドライバーチェンジしてください。
- K. その他の規則は、「EURO CUP 2012」共通規則書【GUIDE BOOK】に準ずる。

以上

規則等のお問合せ

EURO CUP 開催実行委員会

〒547-0026 大阪市平野区喜連西 4-7-12 ツーアンドフォービル

TEL.06-6760-7373 FAX..06-6760-7363

E-mail : info@2and4.co.jp